

機械工業会が 70 年目の節目

調査研究、標準化に寄与

▽宮腰 巖(64、ミヤコシ社長)＝66 年日大商学部卒。

2004 年から工業会副会長。

フォーム印刷機で用いられるミシン刃やピンなどの取り換え部品の規格化・共通化を推進し、使用者と製造者両者の利便性に寄与した。

01 年「印刷物制作における情報データベース有効利用に関する調査研究」

03 年「次世代印刷システムのインテリジェントワークフローに関する調査研究」

「印刷システムの高機能・効率化に関する調査研究」

04 年「印刷産業機械の新素材対応に関する調査研究」などで指導的立場。

(2007 年 5 月 22 日 印刷タイムス 掲載)